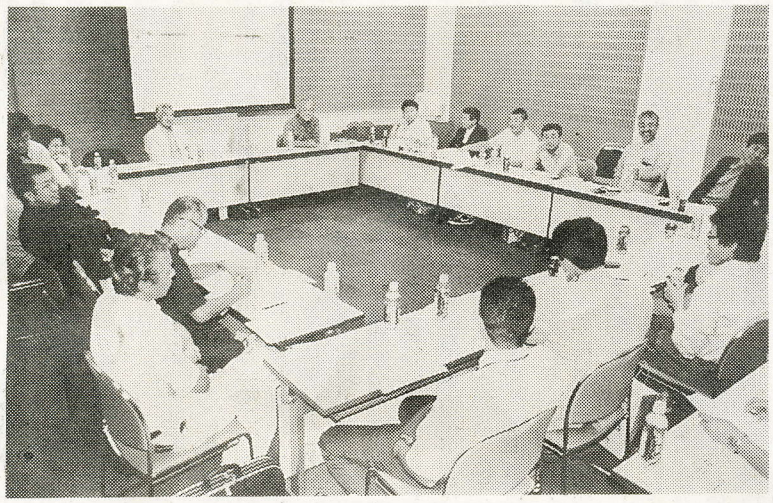
地域に根ざす工務店グループ

アース21が根室で例会

新築現場見学会など



ニ・ホ・ロを会場に、リフォーム受注戦略について研修したアース21の釧路・根室例会

北海道内各地で地域に根ざした家づくりを進める工務店の研さんグループ、アース21（橋本政仁会長＝北広島市）の釧路・根室例会が、二十一、二十二の二日間にわたって根室市内で開かれた。根室市で正会員となっている二社の現場を見学して良質な住宅づくりに意見を交わすと共に、住宅着工が伸び悩む中で今後需要が見込まれるリフォーム受注戦略について研修を深めた。

アース21は、道内各地それぞれの地域で、地域の自然風土、環境条件を考えながら、住み手の意思を形にしていく家づくりに取り組む工務店の研さんグループとして、設立から十六年目を迎える。会員が相互に建築現場、情報を公開するなど、互いに連携して技術と経営力を磨いている。現在正会員は道内約三十社で、根室市内からは魚住工務店の魚住浩幸さん（釧根地区副理事）と石塚建設の石塚和喜さんが正会員として参加している。

例会は二カ月に一回、会員所在の各地を回って開かれており、根室市内では三年ぶり。全道各地から二十数人が参加した例会は、二十一日午前中に釧路市内の会員現場を見学した後、根室入り。初めに魚住工務店と石塚建設二社の新築現場を見学して意見交換した。

二日目は北方四島交流センター「ニ・ホ・ロ」を会場に研修した。リフォームをテーマにした今回の研修では、業界に詳しい北海道住宅通信社の野島社長を講師に最近のリフォーム関連の業界動向について講話を聞いた後、、会員二社が実践事例を発表。参加者はグループディスカッションで、リフォーム受注戦略の在り方、客の満足度を高めるリフォームの提案の仕方などに熱の入った議論を繰り広げた。

（桐澤）

広告は…根室新聞へ

ヒグマを目撃

初田牛橋付近で

二十二日午後六時五十分ごろ、市内初田牛の初田牛橋付近で、シマフクロウ生息調査中の環境省委託職員が別当賀川河川敷沿いに東方向に向かう成獣のヒグマを目撃し、根室警察署に通報した。

（桐澤）

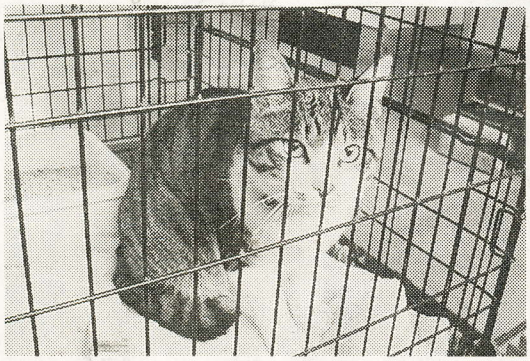
猫の飼い主求む

抑留は26日まで

根室保健所

根室保健所は飼い主が引っ越しのため飼育できなくなった猫を引き取り、新たな飼い主を探している。抑留は二十六日までで、同保健所では「人懐っこい猫なので誰か代わりに飼ってください」と話している。希望者は同保健所（☎23-5161）へ。

引き取った猫は一歳のオス猫で、去勢手術を行っている。少し大型の猫で毛色は黒白で少し茶も混じっている。飼い主から離れ、少し警戒しているが、飼い主によると「とても人懐っこい」と話している。



新しい飼い主を待つ猫

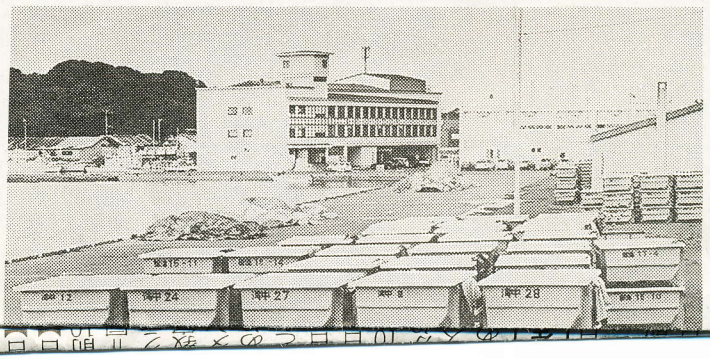
出番待つ「荷受け用タンク」

秋サケ定置網漁を控えて

根室港岸壁

根室管内での秋サケ定置網漁の解禁を二十六日に控えて、根室市場では「荷受け用販売タンク」を、保管していた旧市場内から荷揚げ岸壁周辺の敷地に移す作業を終えた。漁業者と同じく市場側も準備を整えている。

「荷受け用販売タンク」は、根室漁協が所属する各漁場（十五カ統の網）に貸し出すプラスチック製のタンクで、荷揚げ後の鮮度保持対策の一つ。各漁場では出番を待って重ね置きされた「販売用荷受けタンク＝根室港で



▽根室平島遊覧バス「のさっぷ号」＝午後零時55分

同署では現場住民に注意を呼び掛けると共に根室支庁、根室市役所にも連絡し、注意を促している。

▽花咲港小＝教育実習開始、全校給食、二計測十個ほど使用するため、合一わせて

認知症

題字 斎藤秀風氏 カット 谷内田一哉氏

私はクイズ番組が大好き。娘はトリ年『ニワトリは三歩あるいたら忘れる』と怒ったことがある。私は今よく忘れる人なので思いついた時少し早いと思っても行動に移したりメモしたりすることにしている。

目的地についた途わからないと皆んなするがボケではなくはよく云う。私はそいるしそうであると認知症の進んでいる＝いつそうなるか分かいる方がよい。情けっては何もできない今までバリバリやってもできない。「蛇ににらまれた蛙うがないよネ私の運命

（4,723）